

随 意 契 約 結 果 書

業 務 名	海自八戸(6)施設最適化総合設計に係る技術協力業務		業 務 概 要	本案件は、海自八戸(6)施設最適化総合設計に対し施工者の観点から技術提案を行うものである。 【八戸航空基地】 建替施設(建替後の施設) ・体育館新設(2階建 約3,200 m ²) ・車庫新設(2階建 約1,200 m ²) ・厚生施設新設(3階建 約3,300 m ²) ・隊舎新設(4階建 約3,800 m ²)、(4階建 約4,100 m ²) ・訓練施設新設(2階建 約1,800 m ²) ・庁舎新設(3階建 約12,000 m ²) ・整備場新設(平屋建 約1,200 m ²) ・上記以外の1,000 m ² 未満の建物 計30 棟、計約4,700 m ² 改修施設 ・隊舎改修(4階建 約3,600 m ²)、(4階建 約3,300 m ²) ・整備場改修(2階建 約1,300 m ²)、(平屋建 約1,300 m ²) ・管制塔改修(9階建 約1,300 m ²) ・食厨改修(平屋建 約1,800 m ²) ・格納庫改修(2階建 約9,400 m ²) ・庁舎改修(3階建 約2,100 m ²)、(3階建 約1,400 m ²) ・上記以外の1,000 m ² 未満の建物 計27 棟、計約4,900 m ² 仮設一式 建物付帯一式、解体工事一式、基地内幹線ユーティリティ一式	
方 式 等	公募型プロポーザル方式		業 務 場 所	青森県八戸市	
契 約 年 月 日	令和6年8月21日		履 行 期 間	令和6年8月22日 ～ 令和11年3月15日	
契 約 の 相 手 方	名 称 等	海自八戸(6)施設最適化総合設計に係る技術協力業務 対象工事フジタ・田名部組最適化事業建設共同体		法 人 番 号	8011001039242 5420001006098
	住 所	宮城県仙台市泉区泉中央3－2－1			
契 約 金 額	¥ 36,498,000 (税込)		(¥33,180,000 (税抜))		
予 定 価 格	¥ 36,592,490 (税込)		(¥33,265,900 (税抜))		
特 定 理 由	本業務について、最適な技術提案書を提出したため。				

評価点の内訳

業務の名称:海自八戸(6)施設最適化総合設計に係る技術協力業務

業 者 名 (商号又は名称等)	選定	特定							備考
	選定・非選定	技術協力業務の実 施に関する提案	主たる事業課題に 関する提案	不測の事態の想 定、対応力に関する 提案	その他	合計	順位	特定	
海自八戸(6)施設最適化総合設計に係る技 術協力業務対象工事フジタ・田名部組最適 化事業建設共同体	選定	8.66	30	14	20	72.66	1	特定	

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	海自八戸（６）施設最適化総合設計に係る技術協力業務
業 務 概 要	技術協力業務対象事業 建替施設（建替後の施設） 体育館新設（２階建 約3,200㎡）、車庫新設（２階建 約1,200㎡）、厚生施設新設（３階建 約3,300㎡）、隊舎新設（４階建 約3,800㎡、４階建 約4,100㎡）、訓練施設新設（２階建 約1,800㎡）、庁舎新設（３階建 約12,000㎡）、整備場新設（平屋建 約1,200㎡）、上記以外の1,000㎡未満の建物新設 計30棟、計約4,700㎡ 改修施設 隊舎改修（４階建 約3,600㎡、４階建 約3,300㎡）、整備場改修（２階建 約1,300㎡、平屋建 約1,300㎡）、管制塔改修（９階建 約1,300㎡）、食厨改修（平屋建 約1,800㎡）、格納庫改修（２階建 約9,400㎡）、庁舎改修（３階建 約2,100㎡、３階建 約1,400㎡）、上記以外の1,000㎡未満の建物改修 計27棟、計約4,900㎡、 仮設一式、建物付帯一式、解体工事一式、基地内幹線ユーティリティ一式 業務内容 計画準備、技術協力業務（設計の確認、施工計画の作成、技術情報等の提出、全体工事費の算出、関係機関等との協議資料作成支援、技術提案、設計調整協議）
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 東北防衛局長 池松 英浩 宮城県仙台市宮城野区五輪１丁目３番１５号
契 約 年 月 日	令和６年８月２１日
契 約 業 者 名	海自八戸（６）施設最適化総合設計に係る技術協力業務対象工事フジタ・田名部組最適化事業建設共同体
契約業者の住所	宮城県仙台市宮城野区榴岡３－７－３３
契 約 金 額	¥36,498,000 円（税込み）
予 定 価 格	¥36,592,490 円（税込み）
随意契約によることとした理由	本事案は、海上自衛隊八戸航空基地において、複数の施設を集中的に実施していく大型事業であるとともに、その実施に当たっては、自衛隊の運用に支障をきたさない施工計画・仮設計画等が必要となるなど、発注者が最適な仕様を設定できない工事である。このような工事を着実に実施していくためには、仕様の前提となる条件を確定できない早期の段階から、仮設計画や施工を念頭に置いた技術的な知見・ノウハウを設計に反映することが必要である。このため、設計段階から施工者が設計に関与し、施工者の技術を設計に取り入れる技術提案・交渉方式（技術協力・施工タイプ）を採用し、技術提案を求めた。 選定に当たっては、「技術協力(設計)業務の実施に関する提案」、主たる事業課題に関する提案として「八戸航空基地において、部隊運用への影響に配慮した、施工方法又は施工計画における課題と対応策に関する提案」及び「八戸航空基地において、工事の品質を確保しつつ、コストを抑制するための課題と対応策に関する提案」並びに不測の事態の想定、対応力に

	関する提案として「八戸航空基地において、冬季期間（降雪時）の現場及び周辺への影響を意識した安全確保の課題と対応策に関する提案」について技術提案を審査した結果、事業目的の達成のために総合的に最も評価の高い技術提案を行った「海自八戸（６）施設最適化総合設計に係る技術協力業務対象工事フジタ・田名部組最適化事業建設共同体」を優先交渉権者として選定したものである。 本業務は、工事に先立ち技術提案を反映した設計を実施するための技術協力業務であり、技術提案者である「海自八戸（６）施設最適化総合設計に係る技術協力業務対象工事フジタ・田名部組最適化事業建設共同体」が、本業務を履行することが可能な唯一の者である。 よって、会計法第２９条の３第４項及び予算決算及び会計令第１０２条の４第３号の規定に基づき随意契約を行うものである。
業 務 場 所	－
業 種 区 分	建築関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和６年８月２２日
履行期間（至）	令和１１年３月１５日
備 考	